

<b>第5回 第5次札幌市バリアフリー基本構想検討部会 会議要旨</b>	
開催日時	令和3年7月28日(水) 13:30~15:00
開催場所	北海道立道民活動センター かでの2・7 10階 1050 会議室
出席委員	13名 <ul style="list-style-type: none"> <li>・推進会議委員 出席8名、欠席4名</li> <li>・外部委員 出席5名(うち代理1名)</li> </ul>
議題	(1) 2022 札幌市バリアフリー基本構想(案)について (2) 第4回検討部会(書面開催)のご意見と対応について
議事概要	<p><b>(1) 2022 札幌市バリアフリー基本構想(案)について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 事務局より、議題(1)について説明を行った。</li> <li>◇ 委員からの主な意見と事務局回答</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西暦表記と和暦表記が混在しているので、統一したほうが良い。 ⇒本文中は和暦で統一する。グラフ等の年次推移は西暦を併記する。</li> <li>・ノンステップバスは車内全体がフラットの車両と車内後方に段差がある車両を見かけるが、どのような違いがあるのか。 ⇒車両メーカーや製造年等により構造の違いがあり、各バス事業者において、車いすのスペースや冬期の除雪による路面の段差等を踏まえ、走行路線に適応した車両を導入している。</li> <li>・エレベーター整備の対象学校の候補は決まっているのか。 ⇒要配慮者のいる学校を優先に進める。対象校は今後調査する。</li> <li>・第5章で唐突にユニバーサル社会の記載があり違和感がある。もう少し詳しい説明や、バリアフリーとはどう違うのか等についての説明を加えた方が良いのではないか。 ⇒バリアフリーとユニバーサルデザインの関係についての説明を追加する。</li> <li>・発寒中央駅は具体的にどのような段差が支障になっているのか。 ⇒発寒中央駅は橋上駅舎であり、改札外のエレベーターは北口に1か所しかなく、南側の利用者がエレベーターを使用する場合、一旦踏切を渡って北口から出入りしなければならない状況。このため、利便性向上に向けた対策が必要と考えており、構造的な制約を踏まえ、具体的な対策の検討を進めていく。</li> <li>・各施設を整備する際にも当事者の意見を取り入れることを追加してほしい。 ⇒当事者の意見を取り入れる機会を設けながら整備を進めていくことについて、基本構想(案)に記載する。</li> </ul>

(2) 第4回検討部会（書面開催）のご意見と対応について

- ◇ 事務局より、議題（2）について説明を行った。

(3) 今後の予定

- ◇ 今回の議論の内容を踏まえて基本構想案をとりまとめ、8月の「福祉のまちづくり推進会議」で報告する。